

第14号

平成19年9月

●スペースパークボランティアの会●

S.P.V. つうしん

発行：スペースパークボランティアの会 広報部会

〒963-8002 福島県郡山市駅前2-11-1 郡山市ふれあい科学館内 TEL024 (936) 0201

夏の定番!サイエンスフェスティバル!!

part.1⇒7月14日(土)~16日(月) part.2⇒8月11日(土)~15日(水)開催しました。今年のメニューは“プラスト”…プラスチックストラップです。ボランティアとしては初物です。真夏の暑さの中、子供たちのやる気熱とオープントスターの熱と共に頑張りました。

制作手順と併せて報告したいと思います。

①ペットボトルを幅5cm程度に輪切りまたは縦切りに切る。⇒これを1つ選んでもらうと…『これって売っているんですか?』と質問。『うん、皆が飲んでるジュースのペットボトルを切った物だよ~。お茶と炭酸で違うから縦に切ったり、横に切ったりしてごらん!』

②油性ペンで色をつける。⇒『全部塗るの?』『好きなように塗ってごらん。文字を書いてもいいし…』 色々な作品がありました。水玉、しま模様、色とりどりレインボー…。 “おかあさんだいすき” と書いた子に感動!

③トースターの中にアルミホイルを敷き少し余熱してからペットボトルを入れる。⇒『普通はパンを焼くんだけどね、科学館ではペットボトルを焼きます!?』

④10秒位でペットボトルの切れ端がぐるっと丸まるのが見られる。⇒『おお~面白い!生きてみたい!』

⑤形が決まったら、わりばし等で取り出してさます。うまくくると丸まると『うわあ、かわいい~!』と嬉しそうな顔が…。なかには丸まった後に伸びきってしまう物があり、科学ボランティアの腕のみせどころ!あちち…と思いながらも、作業完成!

⑥飾り用の紐を結びつけてストラップの完成。

ぜひ、皆さんも作ってみては…。

なお、15日は1日限りのスペシャルメニュー“スライム”を行いました。(星(ゆ))



8月15日はスペシャルメニューとして、スライムを作りました。期間中で一番多くの人が集まったかもしれません。作ったことがある人や名前は知っているけど作ったことがない人も。

プラスチックカップに入った袋の中に、色水と洗濯のりを入れて軽く混ぜます。ここで袋を取り出して軽く混ぜます。何もならない~と子どもから一言。でもね、これから魔法の水を入れて混ぜると…。不思議なことに固まってくるのです。

なぜか固まっていくスライムを混ぜている子どもたちの不思議そうな顔を見ていると、してやったりな気持ちになりました。

科学ボランティアは、これからも館内でのイベントに参加していくので、みなさんも是非いらしてくださいね!(阿部(麻))



案内サービスグループ

昔懐かし
紙芝居



ボランティア活動を行うにあたって

7月から「案内サービス」の活動に参加させて頂きました。8月12日は快晴で周囲の山々がきれいに眺望でき、大勢の人々で活気づいていました。ほほえましい親子連れ、あどけない幼児の表情、手をつないだカップル等に囲まれていると、ちょっぴり元気と幸せを頂いたような気分になりましたが、3時間立ち通しなので体には相当こたえました。

これを機会に毎日の散歩を欠かさず、足、腰を鍛えなくてはと思っています。(塩生)

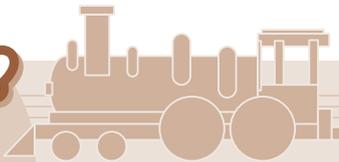


紙芝居初心者から

郡山の下町に生まれ育ちながら、知らない間に変わっていくふるさとをこの目で確かめずばなるまい…という思いで参加したのですが、これが意外と難しい～!情報とスピードと刺激に満ちた人々の興味を、ほんわかムードのボランティアに惹きつけるのはひと苦労です。でも小さな子供の本気顔や、紙芝居世代の方のうっとり顔を発見すると俄然その気になってしまうのが不思議です。もっとリラックスして、お客さまに語りかけながら演じられたらと願いつつ、先輩方に奥の手を伝授していただきながら楽しんでいきたいと思っています。(永沼)



鉄道ジオラマグループ



出発進行オーライ!

今までは仕事一点張りの人間でしたが、ここに来て周りを見るようになると、自分の知っているのはほんのひと握りの事だったので、ボランティアに参加し自分のために勉強する事になりました。

子供の頃科学の実験や機械が好きで蒸気機関車はどうして動くのか知り、鉄道に憧れました。

7月13日松本零士さんが、青春の思い出を22階ジオラマの前で「列車が大好き、夢が叶った! 夢を諦めるな!」と話され「銀河鉄道99」の出発進行を宣言しました。

私のボランティア最初の日になり、とってもラッキーでした。(浅利)



鉄道ジオラマボランティア

「鉄道ジオラマ」でのボランティア活動をやってみないか、と鉄道OBの先輩からお誘いがあり、背中を押されての会員登録となりました。皆様方の暖かい御指導により大分雰囲気にも慣れて、最近では来館者の皆様とも気持ちいい交流をさせて頂いております。

曜日によっては、相当多い数の来館者もあり戸惑う事もあります。気負わず適度な距離をおいて邪魔にならない親切な案内に努め、新米活動者なりに頑張ります。そしてこの活動を長く続けられれば幸いです。(森合)



科学グループ



科学ボランティアへの意気込み

1月から新会員として愉快的先輩達との活動をスタートしました。出張活動や館内での活動で、たくさんの子供たちと工作を作っています。

完成した時に子供たちが見せる自慢な笑顔が大好きです。

これから、たくさん笑顔とふれあいながら活動をしていきたいと思っています。(阿部(麻))



科学ボランティア

私が科学ボランティアに応募したのは、前から科学に興味はあったのですが、なかなか普段触れることがないためこの機会に関わっていきたく思っていたためです。

最初の活動は大町のイベントで、何もわからない状態で戸惑いもありました。でも、子供たちがやってきて興味を持ってくれる姿にだんだん緊張もとれていったような気がします。

科学に興味を持ってもらえるお手伝いが少しでもできたらと思っています。(佐藤(由))



天文グループ

天文ボランティア

当ボランティアに応募したきっかけは、子供の頃から科学・宇宙が好きだったから!今年から郡山に住むこととなり、この科学館



に来館した時、自分の町にこんな楽しいところがあると思うと嬉しくなりました。また、新天地郡山でいろんな人と交流してみたいと思ったことも、このボランティア応募を後押ししました。今回私が選んだ天文ボランティアで、多くの人達と一緒に、夜空の星を観察するお手伝いを楽しくやっていたらと思います。(佐々木)

天文ボランティア

星の勉強会に参加して、星のことについて知らないことがたくさんあるのだと思いました。夜空を見上げた時の感動を市民の方と一緒に共有できるように、星のこと、ボランティアのことを、先輩のボランティアさんや職員の方を見習い勉強していきたいと思います。まだまだ、未熟ですが、早くボランティアとして活動できるように頑張りますのでよろしくお願いします。(宗形)



天ボラの

知識の泉

● 系外惑星

秋の代表的な星座の1つであるペガサス座に、ペガサス座という星があります。実はこの星、1995年に「太陽以外の、惑つ恒星」として初めて発見された星なのです。このように太陽以外の恒星の周りを回る惑星を「系外惑星」といいます。現在までに200個以上見つかっていますが、いずれも生命の存在は考えにくいようです。いつの日か地球に似た惑星が発見されるでしょうか?秋の夜長、宇宙人に思いを馳せるのはいかがですか?(齊藤(淳))



内田博士の魂の叫び!! ⑧ 『素晴らしい言葉』

“あのひと言のせいで… “あのひと言がなければ…” 良くも悪くもその“ひと言”がひとの感情を大きく左右してしまうようでして、果ては物事の勝敗のカギを握ってしまうことも。ひと言足りない人もいればひと言多い人もいるのが世の常でございまして=適切な言葉を適切なときに!=とはなかなか難しいものです。

過日、課題をやってこなかった学生がおりました。そのときのやり取りでございます。

「金曜日に出した課題を提出して下さい。まさか、やってこないひとがいる!?!」

そこで、ひとりの学生が。

—「俺らは、やる時にはやるんです!そういうこと言われると、やる気が無くなるんですけど!」

「じゃあ!いつやるの!?!」

—「だからあつ!今やろうと思ってたんです!」

「そもそも、課題だったはずだよね!」

—「…」

このやりとりで、やる気が無くなってしまふ要因が判りでしょうか。

言葉の文言でしょうか、私と学生との人間関係の問題でしょうか、それとも課題をやってこなかった事実をうやむやにするための策略なのでしょうかね…。

あの一言に(で、が)「カチンときた」「ムカつく」「逆ギレした」などという言葉はよくできたものでして、しかし、そのような言葉は昔からあったわけではありません。「カチンときた」=「痛いところを衝かれた?」、「ムカつく」=「苛立たい?」、「逆ギレ」=「逆上する?」。であるとするならば、それらの反対語はきっと素晴らしい言葉に違いないと。(続く)



イベント情報

Event Information



- Nゲージ鉄道模型操作体験コーナー
- 旧国鉄・JR関連の鉄道資料コレクションの展示
- 自転車発電で走る鉄道模型！
「ジ(THE)転車でGO！」
- 工作コーナー(電車のペーパークラフト)

鉄道フェスティバル

● 10/6(土)～8(月・祝)

10:00～17:00 ※8日のみ 16:00まで

今年もまた、鉄道の日記念・鉄道フェスティバルが開催されます。毎回大好評のS.P.V鉄道ジオラマグループ会員所有のNゲージ鉄道模型操作体験、数多くの貴重な鉄道資料の展示、ペーパークラフトコーナーなど盛りだくさんで皆様のお越しをお待ちしています。



S.P.V 活動情報(～12月)

他に市内出張活動や駅前イベントにも出展予定

案内サービス “昔懐かし” 紙芝居

◇平日11:30～、土日祝11:30～、14:30～(約15分)
☆随時実演

鉄道ジオラマ ジオラマショー案内

◇平日11:00～のみ、
土日祝11:00～、15:00～(約20分)

科 学 かんたん科学工作ほか

◇土日祝10:00～16:00(展示ゾーン入館者)

天 文 駅前観望会

◇9/23(日) 18:30～19:30 ◇10/20(土) 18:00～19:00
◇9/24(月) 18:30～19:30 ◇11/17(土) 18:00～19:00



※科学館休館日を除く。なお都合により活動が休止となることがありますのでご了承下さい。

今号のきら星☆さん

鉄道ジオラマグループ 瀧田上之助さん

鉄道フェスティバルのシンボルの存在であった「大正時代SL汽笛」この老兵も寄る年波には勝てずとうとう鳴らなくなりました。

しかしながら、旧型信号機や気象通報板など他のグッズ類の仲間は増え、また、今回昔の旧友が鉄道ボランティアに加入してくれました。

10月27(土)・28(日)に開催される日本大学工学部学園祭にボランティアの出張要請があり参加することになりました。

これからも鉄道に愛着を抱く多くの仲間とともに元気のある鉄道フェスティバルの発展のため頑張っていきます。「乞う・ご期待！」



★『S.P.Vつうしん』発行予定 第15号 12月下旬★

★S.P.Vの楽しくてタイムリーなボランティア活動情報をHPでお知らせしています

HPアドレス <http://www.spacepark.city.koriyama.fukushima.jp>

募集や活動等についてのお問合せは……ふれあい科学館 TEL 024 (936) 0201まで

編集あとがき

- ・ S.P.Vつうしんを通し、ボランティア活動を大いに理解していただき、より多くの人材を集めたいと思います。(国分)
- ・ 暑かった夏、新しい仲間の力を得て秋空のように高く跳ぼう!(早野)
- ・ 夏に咲く向日葵のように、太陽にももらったパワーをまた次号に注ぎたいと思います。(椎野)
- ・ 夏に会った大勢のお客様とのふれあいをエネルギーにして、秋もまた館内そして外の活動へとハッスルモードになっています。(星)

